

8/12 Hirado City Photo News
海から望む平戸の世界遺産



世界遺産「平戸の聖地と集落(春日集落と安満岳(中江ノ島))」の登録1周年を記念して、海から巡るクルーズが開催されました。

当日は、市内外から47人が参加し、2隻の船に乗船して、平戸の構成資産を市の職員の解説を聞きながら見学しました。

また、春日集落に上陸し、春日の棚田や丸尾山なども散策。春日の案内所「かたりな」では、地元の人たち自家製の漬物やスイカなどのおもてなしに参加した人たちは喜んでいました。

8/12 Hirado City Photo News
令和時代の平戸の将来像について中学生の視点で鋭く切り込む



平戸市議会議場で「令和元年度平戸市子ども議会」が開催されました。

昨年から、市内の中学校を2つのグループに分けて、そのうち4校の中学校から3人ずつ子ども議員を選出し、本来の議会と同様の形式で行われています。

子ども議員からは「平戸市未来創造羅針盤(第2次平戸市総合計画)」の事業の中から、平戸市の将来や自分たちの身近な問題について考え、中学生の視点から市長や各担当部長へ質問していました。



8/19 Hirado City Photo News
平戸神楽の舞を継承



亀岡神社で、平戸神楽の後継者育成を目的とした講習会が行われました。

講習会は、昭和62年に国指定重要無形民俗文化財に指定された「平戸神楽」の振興と保護・育成を図るため、現役の神職が講師となり、平戸神楽全24番の中から基本的な神楽の動作を伝授しています。

今年は神職の師弟などを中心に、小学生から大人まで12人が参加。鈴や扇などを使って、平戸神楽で踊る際の足の運び方や姿勢などについて、実際の動きを交えながら学んでいました。

8/11 Hirado City Photo News
平戸の海や観光地を満喫



北海道枝幸町から枝幸南中学校の生徒6人が平戸を訪れ、市内の中学生と5日間にわたり交流しました。

旧生月町と旧歌登町が平成14年度から交流事業を開始。毎年度交代で生徒を受け入れており、今年度は平戸市が枝幸町の生徒を受け入れました。

枝幸南中学校の生徒たちは、千里ヶ浜海水浴場でバナナボートなどのアクティビティを体験。平和学習や市内の観光地を巡り、枝幸町との文化や気候の違いを経験しました。

8/6~12 Hirado City Photo News
世界的奏者の演奏に酔いしれる



旗松亭で「2019CADENZA国際音楽祭inHIRADO」が開催されました。この音楽祭では、世界各地から招かれた約30人の音楽家と中国の子どもたちがサマーキャンプやコンサートなどを行いました。

8日には平戸文化センターで「ギター・ハープ巨匠コンサート」が開催され、約600人の来場者が世界的なハープやギター奏者の奏でる音色に耳を傾けました。コンサートの終盤には黒田市長もステージに上がり、ギターで演奏に加わりました。

8/2 Hirado City Photo News
商店街で真夏のにぎわい



木引田町・宮の町商店街で夏の恒例行事「コックスフェスタ・王国祭」が開催されました。

毎年、木引田町・宮の町商店街の人たちが中心となって、魚の棚町から浦の町までの商店街を歩行者天国にして開催。

各商店の前には、飲食ブース、ゲームコーナーや福引などが立ち並びほか、ハーレーなどの大型バイクの展示や平戸小学校金管バンドによる演奏なども行われ、地元の若者や帰省した家族連れなどで、真夏の夜の商店街は大いににぎわいました。